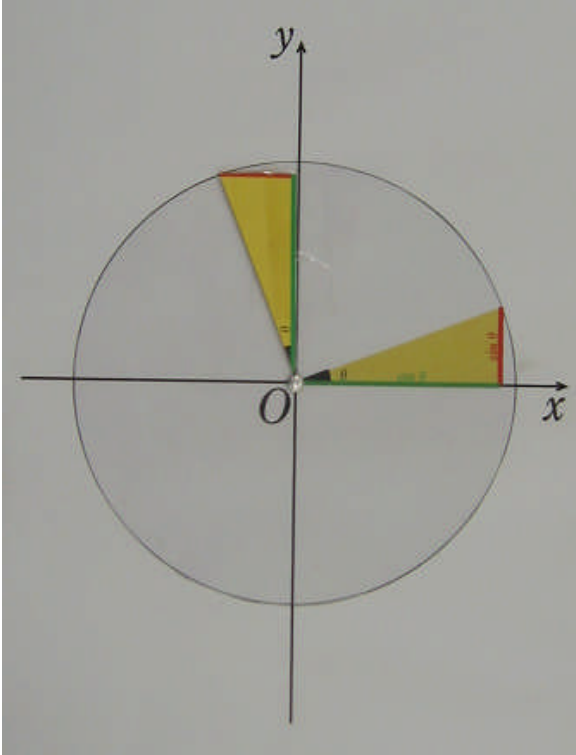


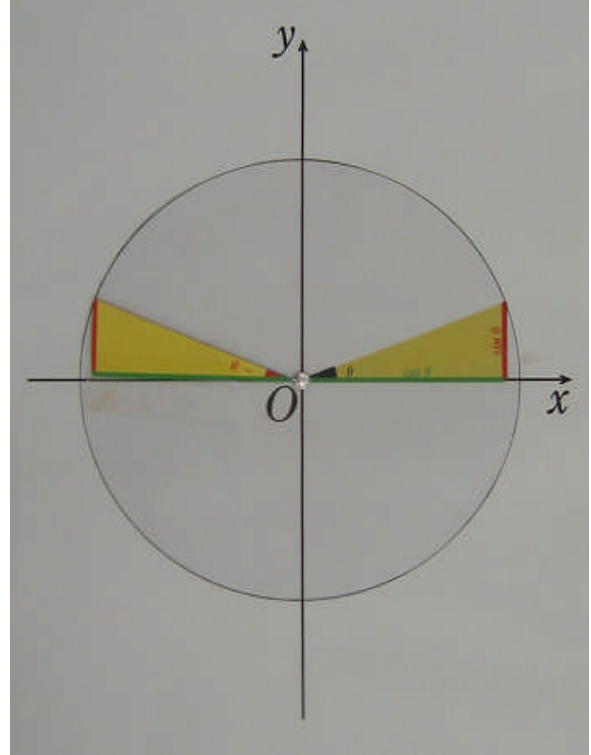
「三角関数の性質」説明器

<使い方>

回転台の上に貼った三角形を持って、 90° 、 180° 、 270° 等 回転させ、
 $+\theta$ のときは左へ、 $-\theta$ のときは右へ三角形を倒す。



上の写真は、 $90^\circ + \theta$ 回転させたところ、
 $\sin(90^\circ + \theta) = \cos \theta$
 $\cos(90^\circ + \theta) = -\sin \theta$



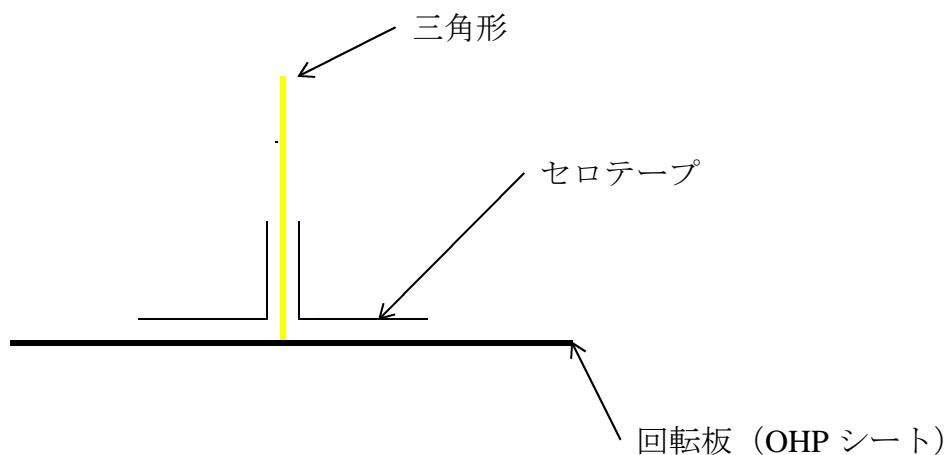
上の写真は、 $180^\circ - \theta$ 回転させたところ、
 $\sin(180^\circ - \theta) = \sin \theta$
 $\cos(180^\circ - \theta) = -\cos \theta$

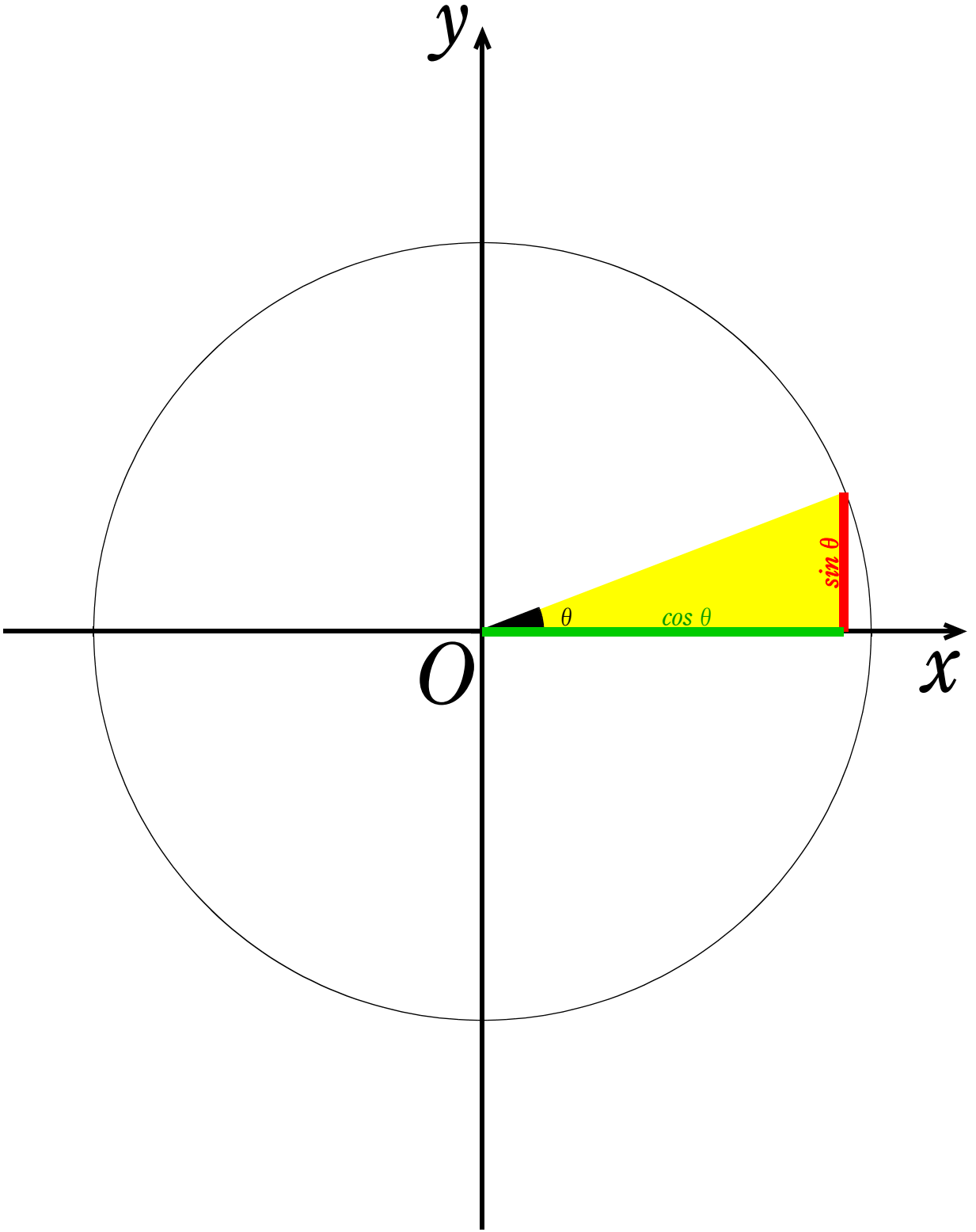
「三角関数の性質」説明器

<作り方>

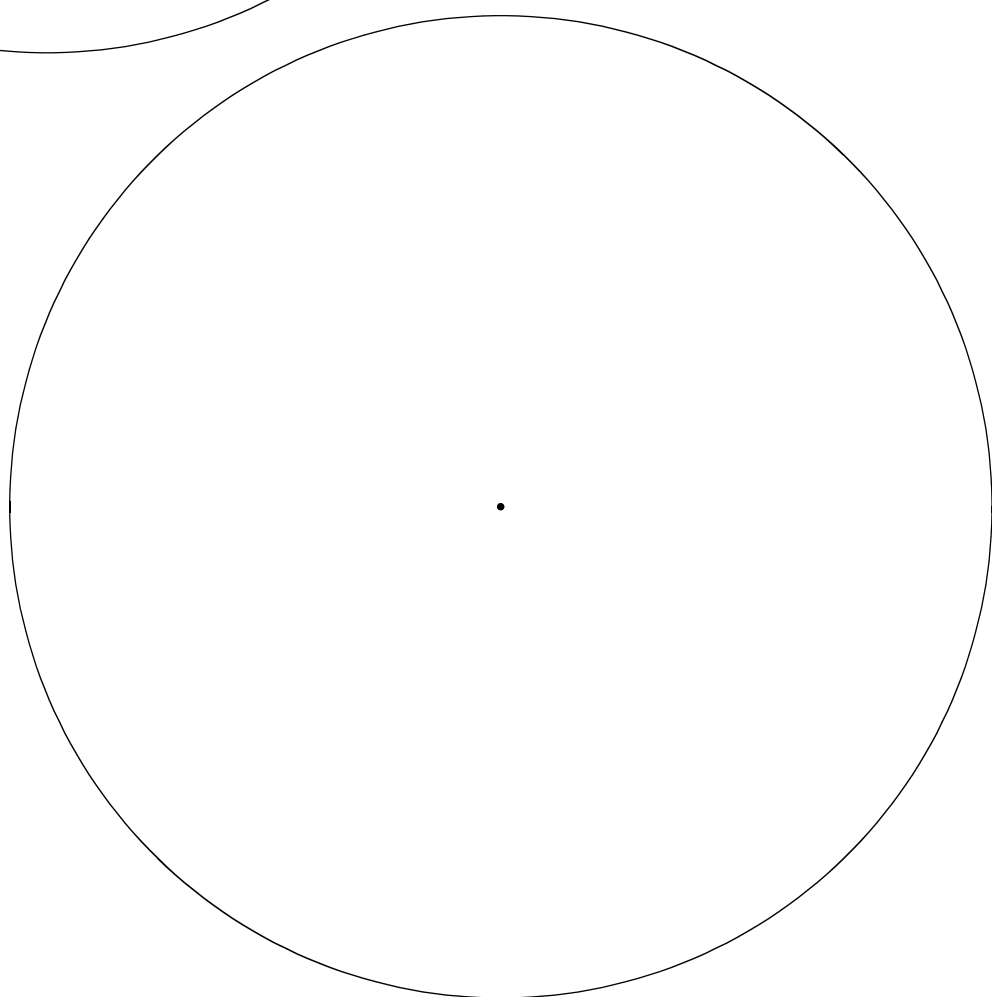
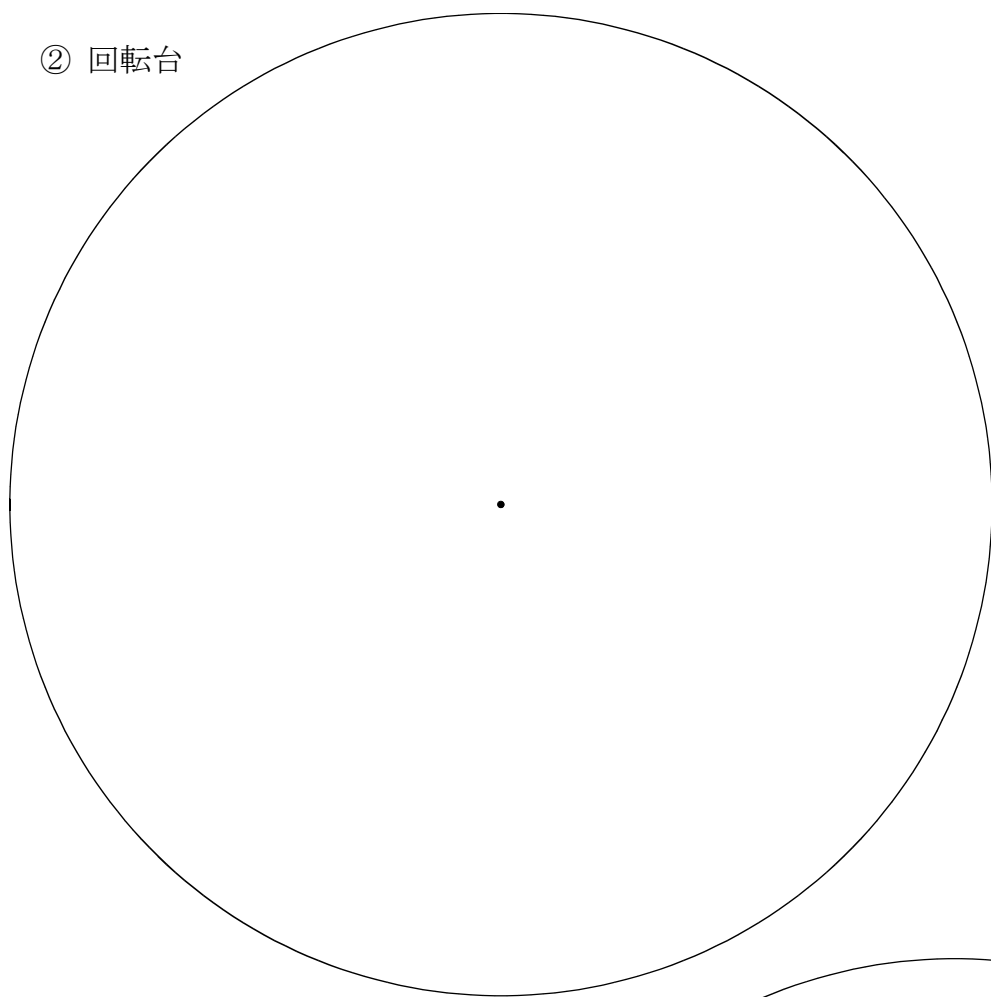
準備：はさみ、のり、セロテープ、OHPシート、画用紙、千枚通し、足割りリベット

- (1) 台紙①を B5 の用紙にカラー印刷して、B5 の厚紙に糊付けする。
- (2) 回転板②を OHP シートにコピーし、円を切り抜く。
- (3) 三角形③を画用紙にカラー印刷して、真ん中で二つ折りにして、糊付けする。
- (4) 台紙の原点と回転板の中心を合わせて、千枚通しで穴をあけ、足割りリベットで留める。
- (5) 三角形の一番とがった頂点を回転板の中心に合わせて、セロテープで貼る。そのとき、三角形がどちらにでも倒れるように下図のように貼る。





② 回轉台



③ 三角形

